

大腸がん検診 受けてみませんか

今月は 保健師 疋田 典子です

がんは、昭和52年から北海道における死亡原因の第1位となっています。全死亡者の約3割ががんで亡くなっており、上ノ国町も同様な傾向になっています。

がんを患った部位別でみると肺がんが男女共に1位で、大腸がんは、男性3位、女性2位と男女ともに高い割合となっており増加傾向にあります。(表1)

がんは、恐ろしいイメージをうけますが、医療技術の発達で早期発見すると治る可能性の高い病気になっています。

国は、がん検診の受診率の目標を「50%」としています。上ノ国町は、20%にも達してないのが現状で、南檜山管内で最も受診率の高い乙部町でも20%台となっています。

★大腸がんが増えている原因は？

食事の欧米化による食物繊維を含む穀物、豆、海藻などが減り便秘傾向になっていることが考えられます。また、脂っぽいものを多く取る方も注意が必要です。

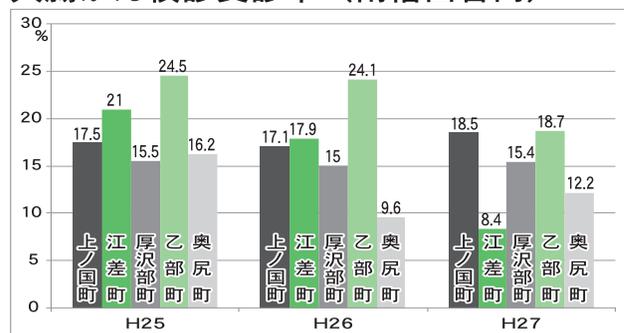


がんによる死亡者の割合(北海道)(表1)

	男性		女性	
	部位	割合(%)	部位	割合(%)
1位	肺がん	26.3	肺がん	15.7
2位	胃がん	12.4	大腸がん	15.4
3位	大腸がん	11.9	すい臓がん	11.9
4位	すい臓がん	8.5	胃がん	9.3
5位	肝臓がん	7.6	乳がん	9.3

※平成27年度人口動態統計(厚生労働省)

大腸がん検診受診率(南檜山管内)



※地域保健・健康増進事業報告(厚生労働省)より

★どんな症状？

初期には、ほとんど症状がないですが、便に血が混じる、便秘と下痢を繰り返したり、便が細くなることで気がつくことがあります。

おしりからの出血がある場合には、痔と間違えたりすることもありますので気になる症状があった場合は、検査を受けることをおすすめします。

★大腸がん検診がいつでも受けられます

大腸がん検診は、便潜血反応検査といって便に血液が混じっていないかをみる検査方法です。便を2日にわけて専用のキットにとる簡単な検査です。

町では、7月に実施する集団検診以外にご自身の都合の良い時に受けることができる個別検診を行っています。

電話で申し込みいただくと専用の容器をお送りします。

●料金 500円

詳しくは、保健福祉課健康支援グループまでお問い合わせください。



大腸がん検査キット

